

A9989	京成 3600形 復活塗装 6両セット	予価:29,370円(本体価格26,700円)
		JANコード:800829 カートン内入数:12

A1130	京成 3600形 VVVF改造編成 4両セット	予価:20,680円(本体価格18,800円)
		JANコード:800836 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
-------------	---

実車	1982年、京成電鉄では新型車両3600形をデビューさせました。登場以来、ステンレス車体にファイヤーオレンジの帯を腰部・幕板部に巻いた姿で活躍しましたが、1991年頃より順次幕板部の帯が紺色に変更されたのち、1993年頃からは京成ブルー、京成レッドの帯に変更されました。また、1997年からは6連9本を8連6本と6連1本に組み替える改造が行われ、同時に8両編成中央のユニットのパンタグラフが1基撤去されています。6両編成は余剰となった先頭車を再組成したもので、4両分は付随車の電動化が行われました。電装品、台車は3700形に準じたVVVFインバータ制御のものが新造され、補機類は廃車発生品を活用しています。残る2両は付随車のままで運転台が撤去されました。2017年に中間車のサハ2両が廃車となり4両編成となりました。牽引車として使用されることもあります。2020年夏には3688編成が6連化の上、登場時の色に復元され京成線内で活躍しています。
-----------	---

商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・京成3600形の現在の姿を2種同時製品化 ・フライホイール付動力ユニット搭載 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。急行灯点灯(ON-OFFスイッチ付)
-------------	---

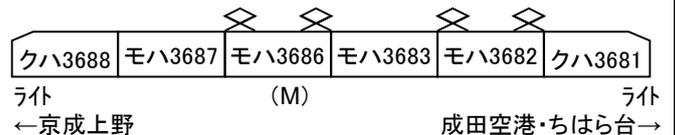
ステンレスボディにファイヤーオレンジの帯



- 登場時の姿に復元された3688編成を製品化
- 全車日本車輛製のボディ
- 運転室扉の位置が後方に寄ったボディを再現
- 先頭車はFS013台車、中間車はFS513台車を装着

京成電鉄商品化許諾済

編成図 A9989



ステンレスボディに京成ブルーと京成レッドの帯



- 6両編成から4両編成へ短縮された3668編成の現在の姿
- 全車東急車輛製のボディ
- 全車先頭車から組成された編成
- 中間先頭車前面に幌装着
- FS562台車を装着

京成電鉄商品化許諾済

編成図 A1130



オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004
付属品	行先シール